



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>
e-mail : koe@siminnokai.com

武力でなく憲法で 平和をつくり出そう



(写真) 思い思いのメッセージを掲げてアピールする憲法大集会の参加者と野党各党の(左から)伊波、大椿、櫛淵、田村、辻元の各氏=3日、東京都江東区(しんぶん赤旗より)

2025 憲法大集会 3.8万人参加

田村・共産党委員長など5党・会派の代表があいさつ

憲法施行から78年を迎えた3日、憲法を守り生かそうと全国各地で集会やデモが行われました。

東京では「未来は変えられる!戦争ではなく平和なくらし!2025憲法大集会」(同実行委員会主催)が有明防災公園であり、晴天のなか約3万8000人(主催者発表)が参加。

ステージに上がった5党・会派の代表とともに「LOVE憲法」などと書かれたプラカードを掲げてアピールしました。

北九州市では、3つのイベント、同日開催

■9:15~10:00 憲法9条の碑除幕式 大手町病院前
北九州うたごえ 除幕セレモニー 伊藤千尋さんメッセージ紹介

■10:15~12:15 9条まつり 勝山公園
北九州うたごえ 市内9条の会意見交流 サムルノリ 憲法前文・9条唱和

■13:30~16:00 憲法集会 ムーブ2Fホール
内田聖子「デジタル社会と民主主義～ネットが動かす世論～」



憲法9条の碑

憲法9条の条文を刻んだ石碑「憲法9条の碑」が北九州市小倉北区の健和会大手町病院前に完成。3日に除幕式があり、関係者ら約200人が参加し、戦争のない平和な世界を願いました。

第96回北九州統一メーデー

初の屋内開催 500人が参加

第96回北九州統一メーデーに、500名

5月1日(木)、第96回北九州統一メーデーがムーブで開催されました。

物価高騰が暮らしを直撃し、大軍拡優先で経済無策の石破茂自公政権に国民の怒りが高まる中で、初めて屋内で開催されました。集会の最後に、メーデー宣言案が提案され採択されました。集会後、参加者は、旦過橋までデモ行進をしました。「市民の会」は、第96回北九州統一メーデーに、以下のメッセージを送りました。

第96回北九州統一メーデーに、心から連帯のメッセージを送ります。今日5月1日は、世界の労働者が「働く者のくらしと権利」の向上を求めて立ち上がり、国際的連帯を高らかに宣言する祭典の日です。今、世界各国で労働者・国民のたたかいが大きく前進しています。世界のたたかう仲間に対して、熱烈なメーデーの国際的連帯を呼びかけようではありませんか。私たちは今、「戦争の道」か「平和の道」か、歴史的な岐路に立たされています。戦後80年、私たちは、「2度と戦争はしない」と誓ったのであり、「そのために軍隊は持たない」と決め、この思いを憲法9条に込め、「不断の努力」によって平和な社会を築いてきました。今、憲法9条が輝いています。憲法9条こそ、アジアと世界の平和な未来を照らしています。私たちは、憲法を守り生かしていく「平和の道」を、肩を組んで堂々と歩いていこうではありませんか。そして、世界の労働者と固く連帯し、歴史の大局に確信を持ち、平和憲法を未来につなげていこうではありませんか。

平和とくらしを守る北九州市民の会事務局長 三輪 俊和

築城基地の米軍化 許さない！

平和といのちをみつめる
福岡大集会



築城に九州一円から
1300人集結
基地までデモ

4月20日（日）、築城基地近くにある新田原グランド。小雨も上がり、暑さはなく、「平和といのちをみつめる福岡大集会」が開かれました。各地から、貸し切りバスや、車、JRに乗って、1300人余りの人たちがグランドに集まりました。県内外各地からの平和の取り組み、決意などが報告されました。3人の高校生による「平和大使」活動の報告が、会場から大きな共感の拍手を呼びました。福岡からは、「博多港・北九州空港の

軍事化について」と題し、報告がされ、九州各県からも、進行する軍事化の動きに対抗しての草の根の反対運動の展開が報告されました。戦争する国へと向かう、重大な局面の進行がよくわかりました。これに対抗し、「戦争する国づくり」に反対する意思統一も確認されました。集会のあと、築城基地の見える場所まで、デモ行進が行われ、この日の行動は終了しました。
(文責 野瀬氏)

参加
案内

憲法市民講座

選挙権、国民主権、ひいては憲法の持つ役割、意味を、改めて一緒に考えてみませんか。

住んでいる地域によって
1票の価値が異なってもよいの？

一票の格差問題

選挙権は国民主権を支える権利であり、国政選挙のたびに「一票の格差」が問われています。代表的な憲法訴訟に精力的に取り組んでいる弁護士の伊藤 真氏より、同訴訟の現状や課題、見直しなどについてご講演いただきます。

私の一票とあなたの一票は
本当に同じ価値のあるもの？

参加無料

6月6日 金 2025年
18:00～20:00 17:30開場
18:00開演
北九州弁護士会館 5階 大ホール
北九州市小倉北区金田1-4-2
駐車場がご利用できませんので、公共交通機関にてご来館下さい

伊藤 真氏
伊藤塾塾長／弁護士／
法学館法律事務所所長／
法学館憲法研究所所長／
日弁連憲法問題対策本部副本部長

日本国憲法の理念を伝える伝道師として、講演・執筆活動を精力的に行う。専門書、一般書著書多数。現在は、選挙無効確認請求訴訟、安保法制違憲訴訟のほか、憲法53条違憲国家賠償請求訴訟、映画『宮本から君へ』助成金不交付処分取消判決、岡口基一裁判官弾劾裁判の弁護団に加わり、憲法価値の実現と立憲主義の回復のため日々積極的に取り組んでいる。

※ZOOM併用(お申込み後にアドレスを送付) 配信内容の撮影・録音等はご遠慮願います。
① 右の二次元コード、もしくは下記アドレスにアクセス
<https://form.run/@f-kubo-1612343298>
② 参加申込フォームを記入し、送信

主催 福岡県弁護士会 北九州部会 問い合わせ先 福岡県弁護士会 北九州部会 ☎ 093-561-0360

欠陥機

オスプレイ来るな！

6・21佐賀駐屯地 抗議集会 (仮称)

(集会終了後、佐賀駐屯地までデモ行進)

防衛省は7月9日に、陸上自衛隊佐賀駐屯地開設・オスプレイ配備を強行しようとしています。佐賀空港へのオスプレイ配備は、九州・沖縄を中心とした大軍拡の一環であり、絶対に許せません。オスプレイは2023年11月に鹿児島県屋久島沖で墜落死亡事故を起こし(2年間で4回の墜落事故)、緊急着陸も相次ぐ危険な欠陥機です。「オスプレイ来るな！」の声で佐賀駐屯地を包囲するため、みなさんの参加を呼びかけます。

雨天決行

日時 6月21日 土 13時30分～14時30分
デモ行進: 14時30分～15時30分

場所 佐賀空港グラウンド
(空港東・多目的広場、佐賀市川副町犬井道8918)
駐車場無料、裏面地図参照

主催: オスプレイ裁判支援市民の会
〒840-0825佐賀市中央本町1-10ニュー寺院ビル3F 佐賀中央法律事務所気付
x-lr ospreysaiban.ss@gmail.com Tel 090-4846-5557

佐賀にも九州・沖縄にも日本のどこにも
オスプレイいらない！